

1 5 東京私立初等学校協会

行動計画記載の内容等
<p>1 男女平等の考えを徹底し、その意識を高める。</p> <p>教育活動のあらゆる場において、その意識を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女混合の名簿や座席を使用するなど、常時活動の中で工夫をする。 <p>性教育において、男女の相違や双方を尊重することの大切さを理解させる。</p>
<p>2 高齢者に対する理解を深め、男女の区別なく支援することの大切さを理解させる。</p> <p>ボランティア活動を通して老人ホーム等との交流を計画し、高齢者に対する理解を深め、支援の仕方を考えることができるように支援する。</p>

17年度の具体的取組内容	実績
<p>1 男女平等の考えを「人」としての根本原理の立場から考え、その徹底と意識の高揚をはかる。</p> <p>教育活動のあらゆる場面において、その意識を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育の常時諸活動の中で、男女共に助け合い、協力し合う「人」としての生活の有様を考えさせ、同時に男女平等の考え方を理解させる。 <p>総合的な学習等で、男女の性の相違を理解させ、互いに尊重しあうことの必要性を考えさせる。</p>	<p>各学校では、それぞれの建学の精神に則り、様々な教育活動を通して児童1人ひとりに「心の教育」を行い、男女平等の考え方を育てるよう努めた。</p> <p>また、日常生活や授業の場で、共同の活動をすることにより、男女の違いを認め合い、お互いを尊重するよう努めた。</p>
<p>2 高齢者や乳幼児、身障者に対する敬愛の心を育て、男女の別なく支援することの大切さを理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の場面や、ボランティアの諸活動を通じて、高齢者や乳幼児、身障者への「やさしい心」を育て、支援の大切さを理解させる。 	<p>各学校では、総合的な学習の時間に高齢者施設を訪問したり、あるいは高齢者を招いたりして、高齢者の人達との「心のふれあい」を通して高齢者に対する理解を深めるよう努めた。</p>